



# 大成っ子

さいたま市立大成小学校  
学校だより 5月号

令和6年4月30日(火)

## 5月1日は「さいたま市民の日」

校長 坂本 俊玄

令和6年度がスタートしてあっという間に1ヶ月が経ちました。先日は今年度最初の懇談会にご出席いただきましてありがとうございます。昨日までのゴールデンウィーク前半はどのようにお過ごしだったでしょうか。明日からの後半は、5月1日の「さいたま市民の日」と先日行いました土曜授業の振替休業日と合わせて、児童は6連休となります。連続する休みを利用して新学期の疲れを癒すとともに、連休でしかできない様々な体験をするなど有意義な休みにしてほしいと願っています。

さて、5月1日は「さいたま市民の日」となります。市政20周年の3年前にさいたま市が誕生した5月1日を「さいたま市民の日」としました。児童にとっては、昨年引き続きゴールデンウィーク中の平日が休みとなり、喜んでいるようですが、保護者の皆様にとっては平日に学校だけが休みになっている場合もあり、遠出もできずに複雑な心境の方もいらっしゃるのではないかと思います。そんなとき、この「大成」についてお子様たちと考えてみてはいかがでしょうか。



大成小学校のある「大成」ですが、現在は大成1丁目から4丁目まであり、1丁目から3丁目までが大宮区に属し大成小学校へ通っていて、4丁目は北区に属し日進小学校へ通うことになっています。この「大成」地区は平成13年に「大宮」「浦和」「与野」が合併してさいたま市になった後、平成15年に政令市に移行した際に今の区割りとなりました。地名の「大成」の由来は、室町時代までさかのぼり、室町地代にこの地の領主となった「金子大成」という人物が後に自ら剃髪し、居城であった地を寺院に変えた際に山名を「大成」、寺号を「普門院」としたことが由来とされ、その時の山名の「大成」がそのまま地名として現在まで使われているようです。

さて、話は変わりますが、4月17日から1年生の給食がスタートしました。小学校に入学してから最初の給食で、緊張している様子が伝わってきました。初日の献立はツイストパン、春野菜のクリーム煮、海藻サラダでしたが、担任の先生やアシスタントの先生の話をよく聞いて、準備から片付けまで上手にできました。これからも学校に来る楽しみの一つとして、たくさん食べて元気に過ごしてほしいです。



新学期がスタートして1か月が経ちますが、PTA会長並びに執行部の方々を中心としたPTA会員の皆様や、地域の皆様が本校児童の安全・安心を支えてくださっている場面を多く見ることができました。本当に感謝申し上げます。毎朝元気に「行ってきます」と家を出たお子様が、笑顔で「ただいま」が言えるよう全教職員で取り組んでまいりますので、引き続きのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。